



## 2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月1日

上場会社名 日華化学株式会社 上場取引所 東 名  
コード番号 4463 URL <https://www.nicca.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江守 康昌  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部門長 (氏名) 澤崎 祥也 TEL 0776-24-0213 (代表)  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年12月期第1四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	13,195	7.9	856	45.6	804	5.0	292	△8.0
2024年12月期第1四半期	12,228	6.1	588	227.9	766	172.6	318	—

(注) 1. 包括利益2025年12月期第1四半期 △1,141百万円 (—%) 2024年12月期第1四半期 1,277百万円 (589.3%)  
2. 2024年12月期第1四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益の対前年同四半期増減率は1000%を超えるため「—」と記載していません。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	18.50	—
2024年12月期第1四半期	20.14	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期第1四半期	61,083	34,896	52.7	2,031.14
2024年12月期	62,366	36,553	54.0	2,125.60

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 32,185百万円 2024年12月期 33,650百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	25.00	—	27.00	52.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,000	5.4	3,600	2.3	3,700	△6.9	2,600	△5.6	164.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 1 Q	17,710,000株	2024年12月期	17,710,000株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	1,864,105株	2024年12月期	1,879,105株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 1 Q	15,834,645株	2024年12月期 1 Q	15,805,237株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）における世界経済は、ウクライナ及び中東情勢の地政学リスクによる影響が懸念される状況が続いております。また、足元の米国トランプ政権による保護主義的な政策等により、世界景気に与える影響は極めて複雑で不透明な状況となっております。また、わが国経済は、個人消費の持ち直しやインバウンドの影響等により景気は緩やかな回復基調となっておりますが、米国の関税政策により、今後は国内景気に与える影響が懸念されます。

このような中、当社グループは企業パーパス「Activate Your Life」（ステークホルダーとともに、無限に広がる界面カガクのチカラで様々な社会課題を解決し、より豊かな暮らしや輝く未来に貢献すること）に基づき、中長期成長ビジョンとして『世界中のお客様から最も信頼されるイノベーション・カンパニー』を掲げております。当パーパス、ビジョンのもと3か年中期経営計画『INNOVATION25』（2023-2025）を策定し、現在、中期経営計画の5大戦略である「事業構造の大転換」「メリハリのある投資」「生産性改革」「サステナブル経営の推進」「大家族主義の進化」の推進に取り組んでいるところであります。

今後も激変していく経営環境をビジネスチャンスへと昇華し、社会からますます必要とされる価値を提供する事業に注力し永続的成長を目指してまいります。

3か年中期経営計画『INNOVATION25』の最終年度となる当第1四半期連結累計期間の売上高は13,195百万円（前年同期比7.9%増）、営業利益856百万円（前年同期比45.6%増）、経常利益804百万円（前年同期比5.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は292百万円（前年同期比8.0%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

#### (化学品事業)

売上高9,730百万円（前年同期比7.6%増）、セグメント利益1,078百万円（前年同期比31.3%増）となりました。中国拠点を中心に、フッ素フリー撥水剤や工程合理化薬剤といった高付加価値EHD関連売上の伸長及び新規ビジネスの獲得、また、半導体市場の一部回復に伴う、電子材料関連工程薬剤売上が伸長しました。一方、製造費や販売管理費が増加しましたが、上記売上の伸長により、増収増益となりました。

#### (化粧品事業)

売上高は3,300百万円（前年同期比5.4%増）、セグメント利益は262百万円（前年同期比9.6%増）となりました。当社デミコスメティクスにおいては、物価上昇など国内経済が不透明な中、新商品・注力商品は堅調に推移いたしました。連結子会社においては、DEMI KOREA CO., LTD. における販売は市況悪化の影響を受け売上が減少したものの、山田製薬株式会社における受託事業は好調に推移いたしました。その結果、売上高及びセグメント利益ともに増加となりました。

#### (その他)

売上高は163百万円（前年同期比204.0%増）、セグメント利益は8百万円（前年同期は4百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ、1,282百万円減少し61,083百万円となりました。この主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産が1,349百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べ、375百万円増加し26,187百万円となりました。この主な要因は、借入金が増加した一方、支払手形及び買掛金が609百万円、賞与引当金が548百万円、未払法人税等が196百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ、1,657百万円減少し34,896百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益計上により利益剰余金が292百万円増加した一方で、配当金の支払により利益剰余金が427百万円減少、為替換算調整勘定が1,214百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

米国による関税政策の影響が懸念されますが、現時点では関税政策の行方は不透明で様々な影響を明確に予想することが困難であることから、2025年2月14日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,726	10,424
受取手形、売掛金及び契約資産	11,996	10,647
商品及び製品	5,314	5,023
仕掛品	818	851
原材料及び貯蔵品	4,372	4,536
その他	1,005	1,086
貸倒引当金	△13	△12
流動資産合計	34,221	32,556
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,401	11,983
機械装置及び運搬具（純額）	2,365	2,216
土地	7,760	7,663
その他（純額）	1,475	2,728
有形固定資産合計	24,002	24,591
無形固定資産		
その他	510	551
無形固定資産合計	510	551
投資その他の資産		
その他	3,631	3,383
投資その他の資産合計	3,631	3,383
固定資産合計	28,144	28,526
資産合計	62,366	61,083

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,181	5,571
短期借入金	4,300	6,250
1年内返済予定の長期借入金	1,368	1,868
未払法人税等	534	337
賞与引当金	961	413
役員賞与引当金	15	4
その他	3,783	3,718
流動負債合計	17,143	18,163
固定負債		
長期借入金	4,234	3,642
退職給付に係る負債	3,132	3,090
株式報酬引当金	210	209
その他	1,091	1,081
固定負債合計	8,668	8,024
負債合計	25,812	26,187
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,898	2,898
資本剰余金	2,960	2,960
利益剰余金	24,251	24,117
自己株式	△1,407	△1,394
株主資本合計	28,703	28,581
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	719	599
為替換算調整勘定	4,119	2,905
退職給付に係る調整累計額	107	98
その他の包括利益累計額合計	4,946	3,603
非支配株主持分	2,903	2,711
純資産合計	36,553	34,896
負債純資産合計	62,366	61,083

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	12,228	13,195
売上原価	7,959	8,413
売上総利益	4,268	4,782
販売費及び一般管理費	3,680	3,926
営業利益	588	856
営業外収益		
受取利息	17	24
受取配当金	1	3
持分法による投資利益	5	1
為替差益	74	-
通貨スワップ評価益	29	18
その他	63	23
営業外収益合計	192	70
営業外費用		
支払利息	9	26
為替差損	-	73
その他	4	22
営業外費用合計	14	122
経常利益	766	804
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	0	0
固定資産売却損	0	0
投資有価証券売却損	0	-
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益	766	803
法人税等	376	425
四半期純利益	390	378
非支配株主に帰属する四半期純利益	71	85
親会社株主に帰属する四半期純利益	318	292

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	390	378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	99	△119
為替換算調整勘定	779	△1,390
退職給付に係る調整額	8	△9
その他の包括利益合計	887	△1,519
四半期包括利益	1,277	△1,141
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,130	△1,050
非支配株主に係る四半期包括利益	146	△90

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他（注）	合計
	化学品	化粧品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,043	3,130	12,174	53	12,228
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1	1	33	34
計	9,043	3,132	12,175	86	12,262
セグメント利益又は損失（△）	821	239	1,060	△4	1,056

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備請負工事を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,060
「その他」の区分の利益又は損失（△）	△4
セグメント間取引消去	9
全社費用（注）	△477
四半期連結損益計算書の営業利益	588

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他（注）	合計
	化学品	化粧品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,730	3,300	13,031	163	13,195
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1	1	23	24
計	9,730	3,301	13,032	186	13,219
セグメント利益又は損失（△）	1,078	262	1,340	8	1,349

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備請負工事を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,340
「その他」の区分の利益又は損失（△）	8
セグメント間取引消去	21
全社費用（注）	△514
四半期連結損益計算書の営業利益	856

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却額を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	536百万円	523百万円